

第七十五回帝國議會 金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案 委員會會議錄(速記)第五回

付託議案
金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)(第七十九號)
自動車交通事業法中改正法律案(政府提出)(第八四號)

會議

昭和十五年三月九日(土曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 名川 侃市君

理事山田 清君 理事田中 好君

理事紅露 昭君

村松 久義君 愛野時一郎君

山田 順策君 淺沼稻次郎君

安藤 孝三君 小平 重吉君

簡牛 凡夫君 本田 義成君

伊東 岩男君 小山 亮君

長野 綱良君

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣 松野 鶴平君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道政務次官 宮澤 裕君

鐵道省監督局長 鈴木 清秀君

鐵道省建設局長 堀越 清六君

商工參與官 喜多壯一郎君

商工省機械局長 鈴木 英雄君

商工省燃料局事務官 柳原 博光君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

自動車交通事業法中改正法律案(政府提出)

○名川委員長 是ヨリ開會致シマス——山田君

○山田(清)委員 私ハ自動車ノ料金ノ問題

ニ付テ簡單ニ御伺フ致シマス、自動車ノ料金ガ現在ノ儘デハ到底ヤツテ行ケナイノデハナイカト云フ氣持ガアルノデス、又事實サウナノデス、例ヲ舉ゲテ言ヘバ現在オ五ハ毎日衆議院ニ參ツテモ構内「タクシー」ガ殆ド一臺モナイ、此ノ事實ハ何ヲ物語ツテ居ルカ、彼等ハ實際ニ商賣ニナラナケレバヤラス、ドンナニ規約ヲ作ツテモ、其ノ規約ニ從ツテ居レバ死ンデシマフト云フコトニナリマス、ダカラ現ニ衆議院ノ内ニ入ツテ來ル構内「タクシー」ナンカモ相當ノ權利金ヲ拂ツテサウシテ構内「タクシー」ト云フ特別ノ制度ヲ作ツテ入ツテ來タ、所ガ今日ハソシテ權利金ナドト云フモノハモウ問題ニシテ居ナイノデス、寧ろ巷ニ出テ稼ガナケレバヤツテ行ケナイト云フ實情デ、現實ニ構内「タクシー」ハ入ツテ來ナイ、仍テ衆議院アトリデハ散會後デ「歩イテ電車ニ乗ラネバナラヌト云フ實情」ノデス、一般東京市ニ流レテ居ル「タクシー」ノ如キモ、ソレハ二百人ノ中百九十人ハ殆ド閑取引ノ公認シテ乗ラナケレバ目的ノ地ニ行カスト云フ實情デアリマセウ、「メーター」ト云フモノハ殆ド建値ニナツテ居ル、アトハ幾ラ「ヤルカラ行ツテ呉レ、而モ遠クデハ絕對御免蒙ル、是ハオ互ガ毎日體驗シテ居ルコトデアリマセウ、斯ウ云フコトデハ實際問題トシテドウモ仕樣ガナイデヤナイカ、一方國家ノ方針トシテハ九・一八ノア

ノ値段ヲ中心トシテ絕對低物價政策ヲ採ツテ値上ハ出來ナイト云ツテ居リマスケレドモ、値上ガ出來ナイト云ツテモ實際車ガ動カスト云フ實情ニ對シテハ、是ハ再檢討ヲスル必要ガアルノデハナイカト私ハ考ヘテ居リマス、之ニ關聯シマシテ、ドウモ其ノ機構ニ付テ相當考ヘナケレバナラヌコトガアルノデハナイカ、例ヘバ今度ノ法案ニ於テモ運送組合ト云フ所謂運送屋ト云フモノガ特別考ヘラレテ居ル、運送屋ト云フモノハ一ツノ中間搾取デアル、併シ從來ノ運送事業ノ發達ノ過程ヲ見ルト、是ハ極メテ、少イ車臺ヲ持ツ「トラック」屋、サウ云フモノトオ得意トノ中間ニ入ツテ、サウシテ彼此此周旋ヲ致シテ雙方持寄ツテ其ノ商賣ヲヤツテ居ツタノデスケレドモ、其ノ一臺ノ「トラック」モ持タナイ運送屋ガ餘リ中間搾取ヲ餘計ヤリ過ギテシマヘバ是ハ問題ニナラナクナル、私ハ一ツノ例ヲ舉ゲテ申シマスルト、東京ニ葬儀屋ト云フモノガアルノデスガ、此ノ葬儀屋ハ靈柩車ヲ一臺モ持ツテ居リマセヌ、所ガ警視廳ノ靈柩車ニ對スル公定相場ト云フモノハ一臺ニ付テ八圓ト云フ許可ヲ受ケテ居ル、所ガ葬儀屋ノ靈柩車ハ競争ノ結果一時ハ一臺二圓五十錢位ニ下リマシタ、最近五圓位ニ下ツテ、六圓位マデハ認メテ呉レト云フコトデ今警視廳ノ方ハ陳情シテ居リマスケレドモ、警視廳モ此ノ取扱ニ弱ツテ居ル、警視廳デハ八圓デ公認ヲヤツテ居ルノダガ、併シ九・一八ヲ

嚴守スル關係上、其ノ當時ノ値段デ抑ヘテ居リマスカラ、八圓ト云フ許可ヲシテ居ツテモ是ハドウニモナラヌト云フヤウナ實情ニナツテ居ル、所ガ一般市民カラ一臺ノ靈柩車ニ付テ葬儀屋ガ取ル金ハドノ位取ルカト云フト、驚ク勿レ二十五圓乃至三十圓ノ料金ヲ取ツテ居ル、ソレデ靈柩車ヲ持ツテ居ル商賣人ニハ六圓ノ金ガ渡ルトカ渡ラヌトカ云フヤウナ實情デアリマス、假リ二十五圓葬儀屋ガ取ツテ居レバ中間搾取ハ二十圓乃至十九圓ニナツテ、實際ノ屍體ヲ運ブ靈柩車ノ經營者ハ五圓位シカ取ツテ居ラヌト云フト、マア四倍位ノ搾取ヲヤル、今回提案ニ依ル政府ノ御方針ハサウ言ツタ中間搾取ニ付テ之ヲ監督スル、サウシテ合法的ニ業者ノ向上發達ヲ期スル、斯ウ云フ御趣旨ノヤウデアリマスケレドモ、是等ノ問題ハ本當ニ實際狀態ヲ認識シテ、サウシテ適當ニ御考ヘナラヌトドウニモナラヌノデハナイカ、殊ニ「タクシー」ノ問題ニ付テハ現在モ「メーター」料金デ實際運行シテ居ルモノハ、二百人ノ中先ヅ十人位ハ「メーター」其ノ儘デヤルガ、百九十人ハ閑取引ヲヤル、閑取引ガ適正價格ニナツテ、適正價格ガ閑取引ニナルト云フ云フナ實情ニナツテ、實ニ滑稽千萬デアル、斯ウ云フ風ニ考ヘラレルノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付テハドウ之ヲ御取扱ニナツテサウシテ業者ノ實際運行ノ出來ルヤウナ、生活ノ出來ルヤウナ、又業界ヲ發達サセルヤウナコトニ政府ハ御考ヘナツ

テ居ルカ、適正ナ料金ニ付テ現在ノ儘デ之ヲヤツテ行ツタノデハドウニモナラヌデハナイカ、之ニ付テドウ御考ニナツテ居ルカ、是ハ實際問題トシテ御答辯ガオ難カシイト思フノデアリマスケレドモ、ザツクバラシテ御話ヲ承レバ、吾々モ納得シ得ラレルト思フ、御答ヲ願ヒタイ

○名川委員長 山田君ニ申上ゲマスガ、此ノ點ハ一昨日伊東岩男君ヨリ同趣旨ノ質問ガアリマシテ、政府委員カラ答辯ガアツタノデス、デスカラ速記録ヲ御覽ニナルト御分リニナルト思ヒマスガ、折角ノ御質問デスカラ政府委員モ簡單ニ……

○宮澤政府委員 大臣ハ今御見エニナリマシタバカリデスカラ、私代ツテ概要御答辯申上ゲマス、委員長カラ御注意ガアリマシタ通り先般伊東委員カラ御質問ガアツタノデアリマシテ、大體御答申シタノデアリマス、タクシ「料金ノ實際ノ取引ノ問題ニ付キマシテハ御話ノ通りデアリ、多クハ關取引ノ行ハレテ居ラシイ傾向ヲ私共モ認メテ居ルノデアリマシテ、何等カ之ヲ是正スル方法ヲ考ヘナケレバナラヌト夙ニ私共苦勞シテ居ルノデアリマス、主トシテ「ガソリン」ノ消費規正ト云フコトガ問題トナツテ配給ガ不十分トナリ、燃料ノ不足ガ本ニナツテ斯ウ云フ問題ガ隨所ニ起リ、殊ニ之ヲ奇貨トシテ「タクシ」業者ガ暗ニ不當ノ料金ヲ要求スルト云フ場合ガ度々アル、又依頼者カラ云ヒマス、荷物ノアリマス場合ハドウシテモサウ云フモノガナケレバ間ニ合ヒマセヌカラ、背ニ腹ハ代ヘラレヌト云フヤウナ建前デ其ノ要求ニ應ジテ間ニ合ハシテ行ク場合ガ度々アルノデ、益、其ノ弊害ガ嵩ンデ來テ居リマスコトハ能ク認メテ居

ルノデアリマス、デアリマスカラ、成ベク燃料ノ公正ナル配給ヲヤル、又人造石油等ノ問題モ考究シテ燃料ノ捻出ニ色々苦勞モ致シテ居ルノデアリマスガ、一面斯ウ云フ風ナ自動車運送事業組合ト云フモノヲ作リマシテ指導監督ヲシ、又質的ニモ斯ウ云フ風ナ統制ヲシテ行カウト云フコトデ、此ノ兩方面相俟ツテ其ノ邊何カ打開策ヲ講ジテ、成ベクハ運賃ヲ引上ゲナイデ調節ノ出來ルヤウニシテ行キタイト今尙ホ考ヘテ居ルノデアリマス

次ニ自動車ト依頼者ノ間ニ運送屋ト云フモノガアツテ中間搾取ヲヤルガ、之ノ取締ニ付テドウヤルカト云フ御質問デゴザイマスガ、是モヤハリ弊害ハ認メテ居リマスノデ、今回ノ改正法ニ於テ御承知ノ十六條ノ九デアリマスガ、此ノ規定ニ依ツテ勅令デ手数料ヲ適正ニ監督取締ヲヤツテ行クト云フコトデ、斯ウ云フ條ヲ設置シテ此ノ對策ニ用ヒル考デアリマス

○山田(清)委員 ソレデハ細カイ問題デスガ、運轉試驗制度ノ問題ニ付テ誰カ答辯ナサル人ガオ居デデスカ

○名川委員長 ソレモ大體運轉手ノ養成ト云フ意味ノ御質問ガアリマシタ

○山田(清)委員 答辯スル方ガオ居デニナラナケレバ止メマス、ソレデハ又其ノ關係者ガ見エテカラ質問致シマス

○小平委員 私ハ自動車行政ノ統一ノ問題ニ付テ大臣ニ御伺シタイト思ヒマス、尤モ此ノ問題ハ山田君ガ本會議デモ御話ニナリマシタシ、一體コト數年間ノ議會ニ於キマシテハ何時モ高唱サレテ居ル問題デアリマス、御承知ノ通り自動車ノ行政ハ、取締ハ

鐵道省、資材方面ハ商工省、道路ノ問題ニ付テハ内務省ト云フヤウナコトデ、業者モ非常ニ困ツテ居ル、之ヲ統一スル行政機構ヲ作ツテ貰ヒタイト云フノガ數年間ノ議會ニ於ケル聲デアリマス、殊ニ現在ハ自動車ガ産業上國防上重要性ヲ帯ビテ參ツテ居ルノデアリマシテ、斯ウ云フ見地カラモ私共ハ自動車省ノ設置ヲ希望スルノデアリマスガ、若シ省ノ設置ガ困難ナラバ局ノ設置ヲ要望スル、サウ云フ聲ハ業者間ニモ充滿シテ居リマス、昨年ノ議會ニ於テ此ノ問題ニ付テ質問應答シタ時ニ、是ガ大分具體化シテ居ルヤウナ答辯ヲ私共ハ聽イテ居リマシタカラ、當然本年度ニハ具體化スルモノト考ヘテ居ツタノデアリマスガ、本年度ノ豫算ニ於テモ何等是ガ見エテ居ナイ、是ハ甚ダ私共遺憾ニ感ズルノデアリマス、昨年ハ企畫院部長デアリマシタ横山政府委員ガ、自動車行政ノ不統一ニ付テハ只今御話ノ通り「非常ニ不便ノ感ジテ居リマシテ、前カラ此ノ問題ハ研究ヲ續ケテ居リマスガ、未ダ十分ナル成案ヲ得ルニ至ツテ居リマセヌ、研究トシテハ自動車ノ各種ノ行政、特ニ自動車ヲ製造スルコト、自動車ノ運行ニ關スルコト、道路ノ検査ノコト、其ノ他ニ付テ何等カ之ヲ行政上統一スル機關ヲ作ツタラドウダラウ、例ヘバ自動車局ト云フヤウナモノヲ作ツタナラバ、自動車ニ關スル行政ヲ統一シ得ルノデハナイカ、サウ云フヤリ方ヲ以テ研究ヲ續ケテ居リマス、所ガ自動車局ヲ假ニ作ルトシテモ之ヲ何處ニ隸屬セシムルカト云フ所デ實ニ行詰ツテ居リマシテ、其處ニ又交通行政ノ統一ト云フヤウナコトト關聯ヲ持ツテ居リマス、隨テ是等ノ點モ目下研究中デ、出來ルナラバ成ベクサ

ウ云フヤウニ統一ヲシタ機關ヲ作リタイト云フ方面ニ研究ヲ進メテ居リマス、尙ホ自動車ニ關スル中央地方ノ行政其ノ他ノ諸制度ニ付キマシテハ、企畫院ノ交通委員會ニ於テ研究ヲ續ケテ居リマス、尙ホ不十分ナル點モゴザイマスノデ、今後更ニ一層之ヲ促進致シマシテ、只今ノ御趣旨ニ副フヤウナ方向ニ、又從來研究ヲ續ケテ居リマスヤウナ方向ニ一層進ミタイト考ヘテ居リマス、大體斯様ナ答辯ヲシテ居ルノデアリマシテ、企畫院ニ於キマシテモ相當各種ノ方面カラ研究ヲ續ケテ居ル、此ノ答辯ニ依リマスルト、近キ將來ニ於テ成案ガ出來ルヤウナ答辯ヲシテ居ツタノデアリマスガ、此ノ點ハドノ程度ニ現在政府ニ於テ進ンデ居ルカ、之ヲ一ツ御伺シタイト思ヒマス

○松野國務大臣 小平君ニ御答致シマス、自動車ガ漸次有ユル使命ヲ果ス上ニ於テ年々發達シテ來ルコトハ國家ノ爲ニ極メテ緊要ナコトデアリマス、隨テ今回此ノ自動車交通法ノ一部改正ヲ提案シタヤウナ譯デアリマシテ、此ノ法案ノ骨子トスル所ハ、御承知ノ通りニ自動車業「トラック」業ヲ、益、輸送ノ強化ヲ圖ル意味ニ於テモ、又何時デモ軍事上ノ御用ニ立ツ、斯ウ云フ意味ニ於テ一面ハ監督シ、一面ハ之ヲ助長シナケレバナラス、骨子ハ即チ此ノ自動車業ノ發達ヲ圖ル意味ニ於キマシテ此ノ改正案ヲ提案シタヤウナ譯デアリマス、小平君ガ熱心ニ昨年寧ろ行政機構ヲ改革シテ、サウシテ此ノ統一アル指導監督ヲ圖ルコトガ緊要デハナイカ、斯ウ云フ御質問ガアツタコトモ承知シテ居リマス、然ラバ今日只今其ノ點ガ何處マデ進ンデ居ルカ、斯ウ云フコトニナリマス、昨年企畫院部長ハ只今御述ニナ

リマシタヤウナ答辯ヲ致シテ居リマスガ、マダ具體的ニハ餘リ進ンデ居ナイト申上ゲテ差支アリマセヌケレドモ、關係方面ニ於キマシテハヤハリ續イテ研究シテ、之ヲ如何ニスルカ、斯ウ云フコトニ對シテハ其ノ後鋭意研究ヲ續ケテ居リマス、ソレデ今回ノ此ノ組合法ハ商工省ニ於ケル廣イ意味ノ商業組合ニシテハ自動車關係ノ部分ヲ、鐵道省ニ統一スル、是ハ機構改革カラ來タモノデナクテ、行政ノ運用事業ノ性質カラ見テ、此ノ商業組合ノ如キモ寧ろ鐵道省ノ方ニ之ヲ統一監督スルコトガ宜カラウ、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ商工省モ快ク本案ニ同意シタヤウナ譯デアリマスカラ、機構改革ガ出來ナイ間ハ、出來ル限リ關係各方面ト圓滿ナ連絡ノ下ニ、之ヲ綜合統一竝ニ運用ノ出來ルヤウニ進メナケレバナラスト考ヘテ居リマス、御承知ノ通りニ先日モ斯ウ云フ御意見ガアリマシタガ、何レニシテモ此ノ自動車ニ關スルコトハ、ヤハリ此ノ組合ヲ統一シタナラバ「タイヤ」ノ問題ハドウスルカ、或ハ修繕ノ問題ハドウスルカ、或ハ根本ノ自動車規格ノ統一政策、斯ウ云フ方面ニ對シテモ考ヘルカドウカト云フ御意見モアリマシタガ、斯ウ云フコトハ總テ併セテ、十分ニ、鐵道省トシテハ運輸事業ヲヤツテ居ル關係、又之ヲ監督シテ居ル關係、斯ウ云フ方面カラ、斯ウ云フ問題ニ對シマシテハ時代ノ進運ト共ニ産業軍事兩方面ニ對シマシテ非常ナ關係ヲ持ツモノデアリマスカラ、之ニ對シマシテハ積極的ニ考ヘナケレバナラス問題デアリマス、ソコデ小平君ノ或ハ交通自動車省ヲ作ルトカ、行カズンバ其ノ中間トシテ自動車局ヲ作ルトカ、斯ウ云フコトモ、小平君ハ斯ウ云フ事業ニ

對シテ極メテ精通シテ居ラレマスカラ、自然ニ此ノ業ノ發達ヲ圖ルニ對シテハ整理統一ヲセナケレバナラス、バラ／＼デハ實際ニ必要ナ事業ノ發達ガ圓滿ニ行カヌダラウ、斯ウ云フ御趣旨デアリマスカラ、私モ其ノ點ニ對シマシテハ小平君ノ御意見ハ、洵ニ適切ナ御意見トシテ謹シテ拜聴致シテ居ツタヤウナ次第デアリマス、ソレデ何レニシマシテモ行政機構ノ改革ニ依ツテ生ズル問題ハ、中々急ニ參リマセヌケレドモ、然バト言ツテ此ノ大キナ使命ヲ帶ビテ居ル此ノ業ノ發達ハ、一日モ忽セニスベキモノデハアリマセヌカラ、出來ル限リサウ云フ方面ニ對シマシテハ此ノ後研究ヲ續ケマシテ、サウシテ一日モ早く其ノ方面ノ目的ニ支障ナク行ケルヤウニ十分ニ努力ヲスル考デアリマス

○名川委員長 小平君、此ノ前アナタカラ木炭瓦斯發生爐ノ補助其ノ他ニ付テ、商工省ノ方ノ出席ヲ求メテ居ラレマシタガ、今日商工省ノ政府委員ガ來テ居ラレマスカラ、此ノ際質問シテ戴キタイト思ヒマス

○小平委員 御丁寧ナ御答辯デ大體諒承致シマシタガ、今回ノ本法ノ改正ト云フモノハ、自動車交通事業ノ業態ノ改正ト云フコトガ目的デアリマスノデ、私共ハ是ダケデハ到底満足ガ出來ナイノデアリマス、先程モ申上ゲマシタ通り、自動車行政全般ニ對スル統一ト云フヤウナコトヲ希望致シテ居ルノデアリマシテ、假ニ本委員會ニ於キマシテモ鐵道ノ方ダケオ出デニナリマシタノデハ、此ノ自動車ニ關係スル問題ニ付キマシテハ半分モ質問ガ出來ナイト云フヤウナ現狀ニナツテ居リマス、商工省ノ方ニモ來テ戴カナケレバナラス、或ハ内務省ノ方ニ

モオ出デヲ願ハナクテハナラスト云フヤウナコトデ、ヤハリ吾々業界カラ見マスト非常ニ煩雜ニ流レテ居ル、此ノ問題ハ自動車ト云フ大使命ノ上カラ考ヘマシテモ、當然將來ハ省ナリ或ハ局ナリト云フモノヲ設置スルコトガ、國策ノ上ニ於テ必要ナリト私共ハ考ヘテ居リマス、一日モ早く是ガ設置アラシヤウニ御盡力ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニ御伺ヲシタイコトハ本法ノ改正ノ問題デアリマスガ、此ノ間山田君カラモ御話ガアリマシタガ、一體其ノ粗ヒドロハ何處ニアルカト云フ問題デアリマス、勿論此ノ改正ハ、第一ニハ業態ノ改正デアリマシテ、自動車運輸事業ト運輸事業以外ノ自動車トヲ區別致シテ、即チ貨物自動車事業ト云フモノヲ新ニ作ツタコト、第二ニハ自動車運送事業組合ノ制定デアリマス、サウシテ組合員ノ共同利益ノ増進ヲ圖ツテ行ク、第三ニハ自動車ノ抵當權設定ト云フコトヲ認メタ、第四ニハ貨物自動車事業組合ニ對シテ政府ガ補助ヲスル、此ノ四ツノ問題デアリマスカレドモ、私共ハ此ノ四ツノ中ニ於テ、政府ハ何ヲ一番狙ツテ居ルカト云フコトヲ疑フノデアリマス、之ヲ業者カラ考ヘマスト、成程抵當權ヲ設定スルコトモ宜シイ、或ハ補助金モ宜シイ、併シ組合ヲ作ツテ、サウシテ政府ノ低物價政策ヲ合致サセル爲ニ、運送賃銀ヲ非常ニ値下ヲスルト云フヤウナコトニナルト、是ハ業者ニ取リマシテハ却テ本法ノ制定ト云フモノハ非常ナ不利ナ立場ニナル、サナキダニ業者ハ今非常ナ窮境ニ陥ツテ居ルニ拘ラズ、此ノ組合ノ結成ガ出來マシテ、此ノ組合ノ目的トスル所ニ邁進スルニ於テハ、組合員ハ將來ドウ云フ待遇ヲ受ケルカト云

フコトヲ考ヘマスト、甚ダ危惧ニ堪ヘナイ點ガアルト思フノデアリマス、大體何ヲ本當ニ一番ノ粗ヒドロコトシテ本法ヲ提出シタカ、御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○鈴木(清)政府委員 本法ノ運送事業組合ノ眞ノ目的ハ、事業者ノ自治的協力ニ依ツテ妥當ナル運賃ガ制定サレルコト、輸送ノ統制ガ完全ニ行ハレルト云フコトガ第一ノ目的デアリマシテ、ソレト共ニ併セテ業者自身ノ共同ノ福利増進ヲ圖リタイト、斯ウ考ヘテ居リマス

○小平委員 ドウモハツキリシナイノデアリマスガ、妥當ナル運賃ト云フノハ、一體ソコガ私共解釋ニ苦ムノデスガ、現在ノ貨物自動車營業者ノヤツテ居ル運賃ト云フモノヲ高クスルノカ低クスルノカト云フ問題ヲ簡單ニ伺ヒタイ、ドウ云フ風ニ御取締ニナリマスカ

○鈴木(清)政府委員 公正妥當ナル運賃ヲ現在事業者ガ行ツテ居ル運賃ヨリ高クスルカ低クスルカト云フ問題ハ、是ハ一概ニ申サレナイコトダト考ヘマス、併シナガラ事業者ノ事業經營ヲ危クスルヤウニ運賃ヲ低メルト云フヤウナ考ハ勿論持ツテ居リマセヌ、併シナガラ又半面ニ於テ、斯ウ云フ低物價政策ヲ執ツテ居ル時ニ、利潤ガ上リ過ぎル程ノ利潤ヲ得サセルヤウナ運賃ヲ制定スル考モナイノデアリマス、而シテ其ノ運賃ハ各地方々々ニ依ツテ非常ニ事情ヲ異ニシ、同じ地方ニ於テモ、甲地方ノ運賃ト乙地方ノ運賃ト非常ニ違フダラウト思フノデアリマス、ソレハ當事者ガ各、相寄ツテ其ノ組合ニ問題トシテ論議シテ、大體ノ運賃ヲ決メデ、認可ノ申請ヲシテ來ラレバ、ソレガ公正妥當ダト吾々ノ方デ考ヘレバ、ソレヲ

認可致シマス

○小平委員 政府ノ狙ヒドコロハ、大體運賃デアルト思フノデスガ、若シ私ノ考ト相違スルナラバ、私ハモウ少シ業態ノ改善ニ付キマシテハ具體的ノコトガ欲シカツタノデスガ、本法ノ改正ニ於テモ業者が共存共榮ト云フヤウナコトヲ目的ニシマスルナラバ、組合ノ結成ダケデハ十分ナル效果ヲ擧ゲルコトガ出來ナイト考ヘテ居ルノデアリマス、自動車ノ資材ノ問題或ハ自動車ノ製造ノ問題、其ノ他ノ問題ニ付キマシテ、此ノ法律ノ中ニ一ツ織込シテ戴ケレバ結構ダツタト思フノデアリマスガ、唯此ノ四ツノ業態ノ變更ダケデアリマシテ、其ノ他ノコトハナイヤウデアリマス、唯私共ノ杞憂致スコトハ、政府ガ斯ウ云フ法律ノ改正ヲ致シマシテ、業者ニ對シテ運賃ニ對スル壓迫ヲ加ヘテ居ル、唯低物價政策ト云フヤウナ考カラ運賃ノミニ拘泥サレテ、是ガ取締ノ嚴重ヲ期セラレルト云フコトニナリマス、少シ位ノ補助金ヲ貰ヒマシテモ、業者ハ立ツテ行ケヌコトニナリハシナイカト云フコトヲ憂ヘルノデアリマスガ、只今ノ御答辯ニ依リマシテ大體了承致シマシタ

次ニ御同致シタイコトハ現在ノ商業組合ヲドウ云フ風ニ致シマスガ、此ノ點ニ付テモ多大ノ疑問ヲ持ツテ居ルノデアリマス、鐵道省ガ今御答辯ニナツタヤウナ御考デアラナラバ、何モ商工省所管ノ商業組合ト云フモノヲ態々鐵道省所管ニ振向ケテ、サウシテ鐵道省ガ直接監督スルト云フヤウナ立場ニシナクテモ、唯適正ナル運賃ヲ決メサセテ、低物價政策ニ合致サセルト云フナラバ、敢テ之ヲ鐵道省ノ直接監督經營ニシマセヌデモ、商工省所管ノ商業組合ニ對シマシテ

モ相當ノ監督指導ガ出來ルト思フノデアリマス、然ルニモ拘ラズ之ヲ商工省所管カラ引離シテ鐵道省所管ニシタト云フコトニ付キマシテハ、先程カラ申上ゲル通り何等カソコニ現ハシ得ナイ所ノ原因ガアルノデハナイカト云フコトヲ疑フテ居ルノデアリマス、併シ先程ノ言ヲ信ジマシテ、其ノ點ハ敢テ追究ハ致シマセヌ、唯現在ノ商業組合ト云フモノヲドウ云フ風ニ御取扱ニナリマスガ、其ノ點ヲ御同致シタイト思ヒマス

○宮澤政府委員 此ノ問題モ先般伊東君カラ御質疑ガアツテ大體御答シタノデスガ、自動車ノ事業ハ一般商業ト其ノ業態ヲ全ク異ニ致シテ居ルコトモ御承知ノ通りデアリマス、而シテ運賃其ノ他ノ認可ヲ致シマスコトハ固ヨリデアリマスガ、此ノ事業ノ本質ガ鐵道省所管ノ免許事業デアリマス關係上、組合ヲ作ツテ、其ノ組合ヲ主管官廳デアリマス鐵道省ガ監督指導致スト云フコトハ、條理カラ申シマシテモ當然デヤナイカト思ヒマス、又交通上ト致シマシテモ、同ジ交通ニ關係スル事業ニ對シマスル事情等モ理解シ、便宜モ與ヘルト云フ關係ニナリマスノデ、之ヲ鐵道省ガ所管致シマスコトハ自然デアリ、當然ナ方法デヤナイカ、斯様ニ考ヘマシテ、鐵道省ニ移管シテ、主トシテ鐵道省ノ監督ノ下ニ之ヲ取扱ツテ行カス、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス

尙ホ既存ノ組合ニ付デアリマスガ、サウ云フ事情デアリマスカラ、既存ノ組合モ成ベク本組合ニ移行セシムルヤウニシ、將來此ノ自動車業ノ組合ト云フモノハ漸ヲ逐ウテ鐵道省所管ノ監督下ニ置キ、サウシテ指導ヲ統制シ、改良進歩セシメタイト考ヘ

テ居リマス

○小平委員 尙ホ御專致シマスガ、十六條ノ十二ノ場合デスガ、三分ノ二以上ノ同意ガアツタ場合ニハ組合ヲ結成スルコトガ出來ル、斯ウ云フコトニナツテ居リマスガ、サウシマス、一區ヲ指定シマシテ、其ノ區域ノ中ノ業者ノ三分ノ二以上ガアレバ、三分ノ一ト云フモノト、強制加入ヲ命ズルト云フコトデアリマスガ、ソレトモ三分ノ一ダケハ其ノ儘放ツテ置イデ、三分ノ二ダケデ組合ヲ作ルト云フノデアリマスガ

○宮澤政府委員 組合ガ有資ノ場合ト無資ノ場合トアリマスガ、前者ノ場合ハ強制加入ハゴザイマセヌガ、ヤハリ省ノ監督ハ強制的ニ之ヲヤル、後者ノ無出資ノ場合ニ付テハ強制加入ヲ命ジテ行ツテ、統制ニ服サセリ、前者ノ場合ハ出資ニ關係スルコトデアリマスカラ、出資ノナイ者マデ強制加入サセルト云フコトハ不合理デアルト云フコトデ、是ハ強制加入ハ致シマセヌガ、ヤハリ鐵道運賃等ノ協定ヲナシムル上ニ於テ、扱ハ強制加入者ト同ジヤウニ扱ツテ居ル、斯ウ云フ風ナ關係ニナツテ居リマス

○小平委員 尙ホ御專致シマスガ、十六條ノ二十八ニ於キマシテ補助金ヲ支給スルコトニナツテ居リマスガ、此ノ補助金ハ四年前ノ自動車ニ對シテ三分ノ二ノ補助ヲスルト云フヤウナコトニ、昨日デアリマシタカ、伊東君ノ質問ニ對シテ御答辯ニナツタヤウデアリマスガ、サウシマス、組合ノ所有シテ居ル自動車ニ對シマシテハ全部之ヲ補助スルト云フコトニナルノデアリマセウカ、サウ云フコトニナリマス、豫算關係ノ問題デ御答辯ガアリマシタガ、五十九萬圓デ五十萬圓ダケヲ其ノ方ニ振向ケルノダ、斯

ウ云フヤウナ御話デアリマスガ、三分ノ二ト申シマス、中々是ハ大キナ金額ニナルノデ、五十萬圓ヤ百萬圓ノ金デハ私共ハドウスルコトモ出來ナイト思フノデアリマス、殊ニ全國ノ業者ガ此ノ改正法ニ依リマシテ、全部組合ヲ作ルト云フコトニナリマシタナラバ、中々大キナ金額ニナルノデ、五十萬圓ヤ百萬圓ノ端々金デハドウスルコトモ出來ナイト思ヒマス、是ハドウ云フ風ニオヤリニナル御考デアリマスガ

○鈴木(清)政府委員 御存ジデアリマセウガ、觀念ヲ明ニスル爲ニ申上ゲマスガ、補助ニツツアリマス、一ツハ組合ニ對スル補助デアリ、一ツハ自動車事業者ニ對スル補助デアリマス、組合ニ對スル補助ハ、唯差當ツテハ統制事務ヲ取扱フ所ノ組合ニ付テ、其ノ統制事務費ノ半額ヲ補助シタイト考ヘテ居リマス、併シナガラ統制事務ヲヤルカラ、ドノ組合モドノ組合モト云フコトデアリマセヌガ、其ノ統制規程其ノ他ノ内容ヲ能ク審査シテ、豫算ノ範圍内ニ於テ行ヒタイト思ツテ居リマス、第二ハ自動車事業者ニ對スル補助デアリマス、自動車事業者ニ對スル補助ハ、其ノ基礎ヲ車輛ノ償却ニ求メテ居リマスガ、ソレハ四年償却デ、其ノ償却ノ三分ノ一以內ニ於テソレヲ補助スルコトデアリマス、而シテ其ノ車輛ハ其ノ事業者ニ付テ第一ニ調ベマス、事業者ガ鐵道ノ培養ヲナスモノナリヤ、或ハ重要産業ノ輸送ヲシテ居ルモノナリヤ、或ハ特ニ地方ノ産業上役ニ立ツテ居ルモノナリヤト云フ事業ノ内容ヲ審査致シマシテ、サウシテ其ノ豫算ノ範圍内ニ於テ定メタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○小平委員 ソコガ非常ニ重要ナ點デアリ

マスガ、今ノ御説明ニ依リマス、償却ノ三分ノ一ヲ補助スルト云フノデスカ

○鈴木(清)政府委員 簡單ニ數字デ申上ゲマスルト、自動車ガ一輛五千圓ト致シマス、サウスルト四年償却デ直線式ニヤルト、五百圓ノ殘存物件ガアリマス、四千五百圓デアリマス、其ノ四千五百圓ヲ四年デ割リマスト千百幾ラカガ出マス、其ノ三分ノ一デ三百七十圓位ニナリマスガ、ソレノ以內ニ於テヤラウト云フコトデアリマス

○小平委員 大體諒承致シマシタ、成程ソレデハ僅カノ金額ニナリマスカラ、ソレハ宜シウゴザイマス、次ニ私ノ御伺シタイコトハ、是ハ昨日モ申上ゲタノデシタガ、商工省ノ所管デスカラ、其ノ方カラ御答願ヒタイト思ヒマス、昨年私自動車検査法案ノ委員會ニ於キマシテ、日本ノ國產自動車ノ將來ト云フコトニ付テ質問致シマシタ、如何ニモ日本ノ國產自動車ト云フモノハ遅々トシテ進マヌ、ドウシテモ此ノ國產自動車ヲシテ急激ナル發展ヲセシメル爲ニハ、外國ノ技術ヲ採入レルト云フコトガ一番捷徑ダト考ヘテ居ル、サウ云フ見地カラ申シマスナラバ、現在日本ニ於テ使用サレテ居ル「フォード」或ハ「シボレー」ト云フ方面ノ工場ヲ吸收シテ、サウシテ其ノ方面ノ技術ヲ日本ノ國產車ニ應用セシメルノガ一番早イノデハナイカト云フヤウナ意見ヲ私申上ゲマシタ、所ガ當局ノ御説明デハ、洵ニ御説ノ通りダ、其ノ通り目下進行シツツアルト云フ御話デアツタノデアリマスガ、現在ドノ程度ニマデ進行シツツアリマスカ、此ノ點ヲ伺ヒマス

○名川委員長 小平君ニ申上ゲマスガ、其ノ點ハ軍ノ機密ニ屬シテ、斯ウ云フ席デ説

明スルノハ一寸政府ハ困ラシイノデスカラ、アナタ個人デ商工省ニ行ツテ御聴キニナル程度デハ我慢出來マセスカ

○小平委員 軍機ニ關スルコトデハ致シ方アリマセスカラ、アトデ御聴キシテモ宜イデス、尙ホ御質問申上ゲマスガ、現在ノ國產「トヨタ」日産ニ於ケル製造デアリマスガ、兩會社トモ資材ノ不足ト云フコトデ非常ニ困ツテ居ルヤウニ考ヘテ居ルノデアリマスカ、昨日伊東君カラ——質問ト思ヒマシタガ、自動車ノ配給ガ思フヤウニナラヌト云フヤウナ質問ガアツタヤウデアリマスガ、實際其ノ通りデアリマシテ、現在ハ自動車ノ配給ハ頗ル不圓滑デアリマス、殆ド需要ノ半分モ充タスコトガ出來ナイト云フ現説デアリマスガ、一體商工省ハ之ニ對シテドウ云フ風ニ資材ノ配給ヲ致シテ居リマスカ

○鈴木(英)政府委員 國產車ノ配給ノコトニ付テ御答致シマス、資材ヤ爲替ヤ色々ナ關係デ十分デハアリマセスカ、兎モ角物動計畫ニ於キマシテ、一年間ニ於ケル生産量ヲ定メテアリマシテ、其ノ計畫ニ從ツテ國產ノ會社ヲ作ツタノデアリマシテ、大體自動車ニ於キマシテハ、殆ド物動計畫通り配給ガサレタト思ツテ居リマス、尙ホ内地ニ於キマシテ十分デナイト云フコトハ萬々承知シテ居リマスケレドモ、色々ナ關係上已ムヲ得ナカツタ次第デゴザイマスガ、計畫通りニハ配給セラレタコトニナツテ居リマスカ

○小平委員 尙ホ私ハ此ノ兩社ノ計畫ガ來年度ヲ以テ物動計畫ガ打切ニナツテ、第二期ニ入ルト聞イテ居リマス、之ニ付テモ御伺シタイト思ヒマスガ、機密ニ關スル問題デアレバ、強ヒテ質問致シマセス、唯私ハ此ノ際商工省ノ方ニ御伺致シテ置キタイト

思ヒマスコトハ、車體ハ物動計畫通りニ出來テ居リマシテモ、又「シャシー」ヲ受取ツテ參リマシテモ、之ヲ製造スル資材ガナイト云フ現況デアリマス、鐵板ガナイ、或ハ其ノ他ノ鐵材ガナイト云フヤウナコトデ車ヲ造ルコトガ出來ナイト云フ現況ニナツテ居リマスガ、之ニ對シマシテハ、國產兩會社ニ對シテ、車一臺ニ對シドノ位ノ使用量ガ要ルカト云フコトヲ調査サレテ、ソレニ對シテ配給ニナツテ居ルト聞イテ居ルガ、併シソレガ實際ニ實行サレテ居ナイト云フ現況ノヤウニ聞イテ居リマスガ、此ノ問題ニ付テ商工省ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ラレマスカ

○鈴木(英)政府委員 物動計畫ニ於キマシテハ、車體ヲ何臺造ルト云フコトヲ日産「トヨタ」ニ對シ計畫ヲ立テテ、其ノ通りニ日産「トヨタ」デハ車體數ヲ造ツテ運行ノ出來ルヤウニヤツテ居ルト諒解シテ居リマスカ、其ノ外ニ何カ資材デ足りナイト云フモノハドウ云フ物デアリマセウカ

○小平委員 日産「トヨタ」デハ車體ハ造ツテ居ナイ、「シャシー」ダケシカ造ツテ居ナイ、車體ハ民間デ造ツテ居ルガ、民間ノ造ル資材ガ配給ニナラヌデ困ツテ居ル、車體ト申シマスノハ、運轉臺デアルトカ、後ロノ方ノ箱トカ、サウ云フモノデアリマス、之ニ付テ何カ御説明ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○鈴木(英)政府委員 御話ノ不足ノコトニ付キマシテハ、能ク實情ヲ調査致シマシテ、車體數ニ應ズル所ノ資材ヲ配給サセルヤウニ努メタイト思ツテ居リマス

○小平委員 昨日木炭發生爐ノ補助金ノ問題デ質問シマシタガ、商工省ノ方ガ留守デ答辯ガ承レマセヌデシタカラ、之ヲ一ツ御

聽キシタイト思ヒマス、一體木炭發生爐ノ補助金ノ問題ハ、最初取付金ノ半額ヲ補助スルト云フコトガ理想デアツタヤウニ思ツテ居リマス、其ノ當時ハ六百圓ノ半額ノ三百圓ヲ補助スルト云フヤウニ聞イテ居ルノデアリマスガ、現在ノ所デハ木炭發生爐ノ取付ハ機械ダケガ六百五十圓掛ル、ソレカラ薪ノ自動車動ノ發生爐ハ七百八十圓、取付ハドチラモ三百五十圓掛ツテ居リマシテ、兎ニ角一千圓以上ヲ要シテ居ル、業者ハ是ガ爲ニ非常ナ困難ヲ感ジテ居ルノデアリマシテ、此ノ發生爐ヲ千圓出シテ取付ケマシテモ、ソレガモノノ六箇月モ保タナイト云フヤウナ現狀デアリマス、是ハ商工當局ハ能ク御存ジニナツテ居ルと思ヒマスガ、實ニ是ハ業者トシテハ大ナル苦痛デアリマスカ

○柳原政府委員 只今ノ發生爐ノ補助金ニ付テ御答致シタイト思ヒマスルガ、最初三百圓助成ヲ致シマシタノハ、其ノ當時大體半分ト云フヤウナ見當モ持チマシタケレドモ、三百圓ト云フ數デハナク、三百圓以內ニ付テ助成スル、斯ウ云フコトニナツテ居リマスガ、其ノ後色々ノ經費モ上ツテ參リマシタケレドモ、私共トシマシテハ出來ルダケ形式ノ統一化、或ハ企業ノ合理化、或ハ資材ノ有効利用ト云フ風ナ方面ニ於キマシテ、十分費用ヲ下ゲルヤウニシテ行キタイトモ考ヘテ居ルノデアリマス、併シ只今ノ所相當發生爐モ普及サレマシテ、尙又十五年度ニ於キマシテモ約一萬臺ノ發生爐ヲ

付ケテ行キタイト云フ風ニモ考ヘテ居ルノ
デアリマスガ、只今ノ所助成金ヲ増スト云
フ風ニハマダ計畫ハ立ツテ居リマセス、併
シ業者ノ負擔ナリ或ハ使用者ノ負擔ハ出來
ルダケ輕減シテ行キタイ、斯ウ云フヤウニ
ハ考ヘテ、又研究モ進メテ居リマス

○小平委員 尙ホ此ノ發生爐ノ種類ノ問題
デスガ、是ガ非常ニアチカラモコチカラ
ラモ色々ナモノガ出來マシテ、業者ハ困ツ
デ居リマスガ、之ヲ政府ハ研究致シマシ
テ、一種類ニ統一スルト云フコトニナリマ
スト、業者ハ非常ニ取扱上モ利益デアルト
私ハ考ヘテ居リマスガ、政府ハサウ云フヤ
ウナ御考ヲ持ツテ居リマセウカ

○柳原政府委員 發生爐ノ形式ノ數種ニ互
ツテ居リマス點ハ、只今御説ノ通り製作其
ノ他ニ於テ相當ニ煩雜ダト思ツテ居リマス
ガ、當局ト致シマシテモ形式ノ統一化或ハ
製作ニ於テ能率ヲ擧ゲルヤウニ考ヘテ居リ
マスカラ、サウ云フ點ニ付テ十分考慮致シ
タイト思ヒマス

○小平委員 次ニ「ガソリン」ノ問題ヲ御聽
キシタイト思ヒマス、是ハ今山田君カラモ
御話ガアツタヤウデアリマスシ、私モ昨日
申上ゲタノデアリマスガ、商工當局ガ居リ
マセスデシタノデ御答ヲ承ルコトガ出來マ
セヌデシタガ、現在「ガソリン」ノ制限ト云フ
問題ニ付キマシテハ、業者ハ非常ニ困ツテ
居ルヤウデアリマス、併シ現在ノ考ヨリモ
將來一體ノ程度ニマデ減ラサレカト云
フコトヲ非常ニ心配シテ居リマス、此ノ點
若シ御明示ガ出來ルナラバ將來ハドウナル
カト云フコトヲ此ノ機會ヲ通ジテ御話ヲ願
フト云フコトハ、業者ニ於テモ非常ニ將來
安心ヲスルデアラウト思ヒマスガ、此ノ點

御話ノ出來ル範圍ニ於テ御明示ヲヒタイ、
尙ホ且ツ御承知ノ通り今回ノ稅制改正ニ依
リマシテ「ガソリン」ハ「ガロン」八錢ノ増
稅ニナツテ居リマス、聞ク所ニ依リマス、
海外ニ於ケル「ガソリン」ノ値上リ或ハ途中
ノ船賃ノ値上リト云フモノガ非常ナ金額ニ
當ミマシテ、近ク「ガソリン」ハ八十錢以上
ニナルデアラウト云フコトヲ業者ハ非常ニ
惧レテ居リマス、此ノ問題ニ付キマシテモ
商工省ヘドウ云フ御考ヲ持ツテ居リマスガ、
一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○柳原政府委員 消費規正ノ點ニ付キマシ
テハ、御承知ノ通り、昭和十二年七月ノ事
變以來石油ノ國防上竝ニ其ノ他ノ方面ニ於
テ確保スル關係カラ、出來ルダケ消費規正
ヤラナケレバナラス、ソレデ一度ニ之ヲ實
施スル譯ニハ參リマセスカラ、最初一割、
二割ト云フ風ニ、其ノ影響ノ少イヤウニ實
施シテ參ツタノデアリマス、併シ御承知ノ
通り、石油ノ大部分ハ海外カラ輸入ニ致シ
マスル關係上、相當量ノ石油ノ規正ハヤツ
テ行カナケレバナラスト云フ狀態デアルト
デアリマス、併シ將來ノ規正ノ見透シガドウ
ナルカト云フコトヲ數字的ニ申上ゲルコ
トハ出來マセス、是ハ物動計畫ノ關係カラ
起ツテ來ル問題デアリマスガ、只今ヨリ緩
和サレルコトハナイト思ツテ居リマス、併
シ交通ノ維持其ノ他ノ方面ニ於テ燃料ヲ要
シマス點ハ、木炭自動車ヲ獎勵致シマスナ
リ、或ハ天然瓦斯ヲ利用致シマスナリ、サ
ウ云フ方面ニ於テ自動車ノ運行ニ對スル燃
料ニ付テハ、出來ルダケ支障ノナイヤウニ
シテ行キタイト考ヘテ居リマス、價格ノ點
ニ付キマシテハ御承知ノ通り石油ノ大部分
ガ海外カラ入ツテ參リマス關係上、海外ノ

情勢ニ依ツテ色々影響ヲ受ケルノデアリマ
ス、海外ノ價格或ハ運賃等ニ依ツテ影響ヲ
受ケマスノデ、當局ト致シマシテハサウ云
フヤウナ點モ顧慮致シマシテ、價格ノ點ニ
付テハ絶エズ研究ハシテ居ルノデアリマス
ガ、歐洲ノ大戰後又ソレ等ノ狀況モ絶エズ
變ツテ居リマス、ソレ等ノ點ニ付テハ研究
シテ居リマス

○小平委員 モウ少シ「ガソリン」ノ値上ノ
問題ニ付テ具體的ニ御話ガ承リタイト思ヒ
マスガ、ソレ以上御話ヲ承ル譯ニハ行カナ
イデセウカ

○柳原政府委員 マダソレ以上申上ゲル譯
ニハ參ツテ居リマセスノデ、只今御説明致
シマシタ狀況ニ付テ御諒承願ヒタイト思ヒ
マス

○小平委員 私モウ一ツノ問題デ終リタイ
ト思ヒマス、是ハ一ツ大臣ニ御伺シタイノ
デスガ、省營「バス」ノ問題デス、此ノ問題
ハ餘リ鐵道省ノ方ニハ喜バレナイノデス
ガ、御承知ノ通り省營「バス」ヲ鐵道ガ始メ
タト云フ動機ハ、鐵道ノ培養線若クハ民間
デヤツテハ引合ハスト云フ路線ヲ省營「バ
ス」デヤルト云フノガ、初メノ計畫ノヤウ
ニ私共ハ聞イテ居リマス、所ガ現在デハ段
段鐵道モ商賣氣ヲ出シテ參リマシテ、儲カ
ル路線デナケレバヤラス、斯ウ云フヤウナ
狀況ガアルノデアリマス、私ハ省トシテ斯
様ナ方針ヲ執ルコトハ甚ダイカスト考ヘテ
居ル、併シ時代ノ進運ニ伴ヒマシテ産業上
交通上カラ考ヘマス、民間ニ於テヤレナイ
ト云フヤウナ路線モ澤山アルノデアリマス
カラ、是等ニ付テハ當然省營「バス」ヲ施行
スルコトハ宜カラウ、斯ウ考ヘテ居リマス
尙又地方カラノ非常ナ要望ガアルト云フヤ

ウナ所ニ對シマシテハ、是ハ省營「バス」ヲオヤ
リニナルコトモ結構ト思フノデアリマスガ、
併シ只今申上ゲルヤウル、商賣氣ヲ出シテ民
間ガ苦心慘憺ヲシテ漸ク築上ゲタ路線ヲ、
鐵道省ガ取上ゲテシマフト云フヤウナ例ハ
多々アルノデアリマス、殊ニドウ云フ爲ニサ
ウ云フコトヲヤルカト、斯ウ云フコトヲ申
上ゲルト、地方カラノ要望デアル、斯ウ云
フコトヲ強ク鐵道當局ハ主張シテ居ルノデ
アリマスガ、併シ地方ノ要望ト云フノハ、ソレ
ハ實際ニ要望シテ居ル所モアリマス、併シ
ナガラ私ノ方ノ近縣ニ於テヤツタ狀況ヲ見
マスト、鐵道ノ方カラ省營「バス」ヲヤリタイ
カラ一ツ地方ノ町村長、若クハ町村會議員
ト云フヤウナ所カラ陳情書ヲ出シテ吳レト
云フヤウナコトヲ、鐵道ガ懇請ヲシテ來デ
居ルト云フ狀況デアリマス、是ハ現況デア
リマス、私ノ方ノ縣ニモ今サウ云フノガ一
ツアリマス、民間ガ非常ニ苦心ヲシテ經營ヲ
致シ、二三會社ガアツタノデスガ、今日デ
ハソレ等ガ合同シテ一ツノ會社トシテヤツ
テ居ルノデアリマス、サウ云フ方面ニ對シ
マシテ、何等地方デモ交通機關トシテハ遜
色ガナイ、地方ノ人モ喜ンデ居ルト云フヤ
ウナ所ヲ省營「バス」ヲヤリタイ、少シ儲カル
カラヤリタイ、斯ウ云フ鐵道トシテハ商賣
氣デオヤリニナルノデハナイカト思フノデ
アリマスガ、併シソレデハ最初カラ省營「バ
ス」ヲヤツタ趣旨ニ甚ダ反スルノデアリマ
ス、地方ノ希望々々ト云フコトヲ申シテ居
ルヤウデアリマスガ、併シ鐵道ガ希望ナン
ダカラシテ一ツ省營「バス」ヲヤルヤウニ陳
情書ヲ出シテ吳レト云フヤウナコトヲヤツ
テ居ルコトヲ私共ハ耳ニシテ居ルノデアリ
マスガ、サウ云フ點ニ付キマシテハ、鐵道

大臣ハ恐ラク御知りニナラナイトハ思ツテ
居リマスガ、ドウ云フ風ニ御考ニナツテ居
リマスガ、此ノ際鐵道大臣ノ所信ヲ伺ヒタ
イト思ヒマス

○松野國務大臣 御答致シマス、民業ヲ鐵
道省ガ利益ダカラ何カノ手段ヲ講ジテ省營
ニ取上ゲル、斯ウ云フコトハ斷ジテ國有鐵
道ノ本質カラ行ツテズベキモノデナイト私
ハ確信シマス、唯其ノ間ニ於キマシテ地方
ノ運輸上、大體ノ方針ハ申上ゲマシタヤウ
ナ譯デアリマスガ、實際問題ト致シマシテ
サウ云フ理由ニアラズシテ、或ハ何カノ行
違ヒノアル場合モアルト思ヒマス、併シ何
レニシマシテモ鐵道ノ方針トシマシテハ、

折角民業ガ發達シテ居ルノニ、ソレヲ何カ
ノ手段ヲ講ジテ省營ニ其ノ事業ヲ取上ゲ
ル、斯ウ云フコトハ斷ジテズベキモノニア
ラズ、唯併シ地方ノ運輸上ソレヲ必要トス
ル場合、ソレハ又其ノ時ニオ五ニ諒解ノ下
ニシナケレバナラス場合ガアルカモ分ラヌ
ノデアリマス、併シ實際ノ問題、今後ノ問
題ニ付キマシテハ、能ク其ノ事實ニ付キマ
シテ指摘サレヤウナ點ガアリマスナラバ、
國鐵ノ本質ニ鑑ミテサウ云フ手段ヲ講ジテ
民業ヲ壓迫シテ省營ノ事業ニスルガ如キコ
トハ斷ジテズベキモノニアラズ、斯ウ云フ
コトヲハツキリ御答申シテ置キマス

○小平委員 鐵道大臣ノ御確信ノ程ヲ拜聽
致シマシテ安心致シマシタ、ドウゾ鐵道ガ
商賣的ニハ餘リヤライヤウニ特ニ御願申
上ゲテ置キマス、尙ホ私ハ企畫院ノ方面ニ
少シ質問ガアルノデスガ、之ヲ保留致シマ
シテ私ノ質問ヲ終ルコトニ致シマス

○名川委員長 サウスルト山田清君ノ方カ
ラ前ニ瓦斯發生爐其ノ他ニ付テ聽キタイト

云フコトガアリマシタカラ、ソレガ先順位
ニナツテ居リマスカラ、山田順策君ノ方ハ
一寸御待チ下サイ、マダ山田清君ノ質問ガ
濟シテ居ナイノニ小平君ニ廻シタノデスカ
ラ先順位デスカラ——ソレデハ山田清君

○山田(清)委員 只今ノ「バス」關係ニ付テ
實ハ摩擦ヲ起シテ居ル事實ガアルノデス、其
ノ事實ヲ一點參考ノ爲ニ申上ゲマス、現在
千葉縣ノ山武郡カラズツト長イ間經營シテ
居ル「バス」ガアルノデス、ソレト並行シテ

鐵道省ノ方デ新シイ「バス」ヲ經營シヨウト
云フノデ、果然民間業者ト鐵道省トノ間ニ
相剋摩擦ヲ發生シマシテ、千葉縣ノ自動車
業界ガ母體トナツテ、鐵道省ニ對シテ反對
陳情運動ヲヤツテ居ル、大體路線認可ニ
付テハ並行路線ハ許サスト云フコトハ、是
ハ一貫シタ方針ダラウト思フ、ソレヲ從來
アル民間「バス」ノ經營路線ノ所ニ持ツテ行
ツテ、鐵道省デ新シキヤラウトスル計畫ガ
アルノデス、茲ニ非常ナ摩擦ガ起キ掛ツテ
居ル、其ノ理由ハ所謂地方民ノ要望ニ依ル、
其ノ要望ニ依ルト云フノハ小平君ノ所謂慾
憑ニ依ル要望デアラシイノデス、ソレデ私
等ノ方ニ反對陳情ガ來テ、實情ヲ調査ニ參リ
マシタガ、サウ云フ事實モアルノデアリマ
スカラ、此ノ點ニ付テハ大臣ノ御方針ガ下
ニ及バズト云フ點モアルヤウニ見受ケルノ
デスカラ、親ノ心ハ何處マデモ子供ニ從フ
ヤウニ御注意アラントラ望ミマス

次ニ燃料問題デアリマスケレドモ、先程
來燃料ノ規正ハ是以上行フカ行ハヌカト云
フコトニ對シテ、柳原サンカラ大體ノ答辯
ガアリマシタカラ、是以上私ハ追求致シマ
セスケレドモ、代用燃料ニ付テ本年度大體
九千臺ノ木炭瓦斯發生爐ヲ取付ケル、ソレ

ニ對スル豫算モ取ツテ居ル、昨年度ハ九千
臺、合計一萬八千臺ノ薪炭瓦斯發生爐、併
シ其ノ代用燃料ノ補給ガ實際弱リマシタ、
四千萬貫ノ木炭、薪炭一向配給ニナリマセ
ス、九千臺取付ケタ薪炭瓦斯發生爐ノ相當
數量ハ缺伸ラシテ、サウシテ車庫ノ中ニ入
ツテ實際運行シテ居ナイト云フ事情ハ商工
省御案內デセウカ、全部運行シテ居ルト思
ツテ居ルデセウカ、其ノ點ニ付テノ認識ヲ
御伺ヒシタイノデス

○柳原政府委員 只今ノ薪炭自動車ノ木炭
ノ不足ニ付テノ御話ハ、當局モ木炭ガ十分
ニ配給サレテ居ラナカッタト云フ點ハ認メ
テ居リマス、ソレデ昨年ノ暮カラ正月ニ掛ケ
テ可ナリ木炭ガ足りナイト云フ状況モ聞キ
マシタノデ、農林省ノ生産サレル方面トモ
十分交渉ヲ致シ、スシ、木炭ノ配給ニ付キ
マシテハ十分需要ニ應ズルヤウニ努力シテ
參ツテ居ル次第デアリマス、其ノ點ダケハ
一ツ御諒承ヲ願ヒマス

○山田(清)委員 私人最後ニ伺ヒマシタノ
ハ、木炭瓦斯發生爐ハ實際實用シ能ハザル
ノ狀態ニ於テ九千臺國策ニ順應シテ一千圓
以上ノ取付其ノ他ノ費用ヲ掛ケテ業者ハ機
牲ヲ拂ツテ居リマスケレドモ、其ノ中ドノ
位運行シテ居ルカト云フ見透シニ付テ其ノ
認識ヲ伺ツタノデスガ、ソレニ付テ御答ガ
ナカッタノデスケレドモ、御答出來マセウ
カ

○柳原政府委員 今何臺車庫ニ入ツテ居ル
カト云フ狀況ハ今私ハ記憶致シテ居リマセ
スガ、併シ此ノ運行ニ付キマシテハ、御承知
ノ通り自動車ハ全部ガ全部動イテ居ルト云
フ譯デアリマセヌ、或時ハ掃除モシナケ
レバナラス、手入レモシナケレバナラス、

併シ木炭ノ配給ガ不圓滑ノ爲ニ何臺動イテ
居ラナカッタト云フ數字ニ付テハ、私今ハ
ツキリ記憶致シテ居リマセヌガ、色々サウ
云フヤウナ點ガアツタヤウニ聞イテ居リマ
スガ、今後ハサウ云フコトガナイヤウニ十
分注意シテ參リタイト思ツテ居リマス

○山田(清)委員 私人伺ヒマシタ其ノ點
ハ、何ダ下ラスコトヲオ前ハ聽イテ居ルデ
ハナイカト云フ風ニ御考ニナラレト云フ
コトハ非常ニ迷惑ナンデス、非常ナ犠牲ヲ
拂ツテ、サウシテ其ノ取付ヲシタガ、ガソ
リンノガナイ、ソレデハ日本全國ニ生産ス
ルコトノ出來ル薪炭ニ依ツテ代用燃料トシ
テ使ハウ、ソレアルガ故ニ千圓以上ノ犠牲
ヲ拂ツテ付ケテ見タ、所ガ御存ジノ通り薪
炭瓦斯發生爐ノ種類ガ約三十種位アリマシ
テ、其ノ中商工省デスツカリ宜シイト云フ
發生爐ヲ皆付ケマシタ、此ノ機能ニ付テハ、
私ハ國家ノ爲ニ此處デ申上ゲス方ガ宜イト
思ヒマスカラ申上ゲマセヌケレドモ、其ノ
運行ガ出來得ナイヤウナ狀態ニナツタト云
フ原因ハ、獨リ薪炭ノ供給圓滑ナラザルノ
故バカリデハナイト云フコトニ、私ハソコ
ニ深ク考ヘテ貫ヒタイト云フ一點ガアルノ
デス、是ハ肚デ一ツ諒解シテ貫ヒタイ、是
以上ハ説明致シマセヌ、ソコデ此ノ木炭瓦
斯發生爐ノ使フ薪炭ニ付テ、昨年ノ七月デ
シタカ、吾々全國業者ハ非常ニ心配シマシ
テ、柳原サンニ御出席願ツタ管デス、御講
演ヲ戴イタ管デス、其ノ當時ハ九省ノ關係
官省ノ御出席ヲ願ヒマシテ、薪炭ノ發生爐
ニ十分使フ木炭ノ配給ガドウモ圓滑ヲ缺ク
ノデハナイカト云フ心配ガアリマシテ、夏
ノ頃カラ色々心配ヲシテ、産業、運輸、交
通、國防其ノ他ノ上カラ見テ大丈夫カト云

第六類第十號 金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案委員會議錄 第五回 昭和十五年三月九日 三七

ウテ、三日間ニ互リマシテ、或ハ實驗、調査モ致シ、或ハ實際ノ運轉技術モ教育ヲシ、更ニ又關係官省ノ御指導ヲ願フタ譯デアリマスガ、其ノ當時ハ責任アル御答辯ニ依ツテ、絶對迷惑ハ掛ケヌ、農林省ノ方デハスツカリ準備ガ出來タト云フ御話デアツタフデアリマスレドモ、暮カラ正月ニ掛ケテ、大シタ障礙ハナイト云フ只今ノ御答辯デアリマシタケレドモ、大シタ障礙ハナイドコロデアリマセヌ、全ク大シタ障礙デ、殆ドドウニモナラナイト云フ又ハ實情デアリマシタ、其ノ實情ヲ考ヘテ見マシテ、以テ將來ヲ斷ズルノデス、三百萬圓近クノ補助金ガ今回出タカラ、獎勵シテアルノダカラト斯ウ仰シヤイマスレドモ、九千臺デモアノ狀態デアリマス、更ニ此ノ倍額ノ九千臺、合計八千萬圓ノ木炭ヲ必要トスル場合ニ、一方デハ今回新シク提案スルデアラウ所ノ、國策ニ依ル國家的ノ何カ木炭會社ト云フヤウナモノヲ作ツテオヤリニナルト云フ掛聲ハ、大變立派デアリマスレドモ、併シソレハ何時出來ルカ分リマセヌ、現狀ノ儘ヲ考ヘテ、ソシテ昭和十五年度ノ八千萬圓ノ木炭ト云フモノヲ睨ミ合セテ考ヘマスル時ニ、燃料ノ「ガソリン」ノ方ハ此ノ儘是以上ニハ殖エナイ、是カラハドウナルカ分ラヌト云フ心細イ御答辯デ、ソレニ代用スル所ノ薪炭ニ付テハ、過去ノ實績ニ徴シ、將來ヲ斷ズルニ極メテ心配デアアル、然ラバドウスルカ、天然瓦斯ト云フ御話ガアリマシタガ、天然瓦斯ハ之ニ要スル所ノ、詰メル「タンク」ガ、是ハ鐵ノ資材デアリマスカラ非常ニ困ルデアリマセウ、又是ハ何處ヘ行ツテモ詰替ヘト云フモノガ何時デモ出來ルト云フモノデアリマセヌ、斯ウ云フモノニ求

メルト云フコトハ極メテ不安デアアル、カーバイドノ問題ニ付テハ尙且ツ不安デアアル、斯ウ云フコトヲ考ヘマス時ニ、此ノ九千臺ノ薪炭問題ト睨ミ合セテ、本當ニ心配ガアルカナイカト云フコトヲ、當議場ヲ通ジテ、一ツ國民ニモ安心サセタイシ、又吾々業者モ安心シテ見タイト思フノデアリマスガ、モウ一段進シテ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○柳原政府委員 只今御話ノ薪炭瓦斯發生爐ニ要スル木炭ノ問題デアリマスガ、又是ハ御説ノ通り吾々ハ努力シテ居リマスレ、過去ニ於テモ十分デナカツタト云フ嫌ヒハ多分ニアルト思ツテ居リマス、尙ホ十五年度ニ付キマシテハ、ヤハリ薪炭瓦斯發生爐ヲ設置シテ、相當代用燃料トシテ之ニ委囑シテ行カナケレバナラヌト云フ點ニ付キマシテハ、一ニ木炭ノ生産額ニ懸ツテ來ルト思フノデアリマス、尙又配給上ノ問題モゴザイマスレドモ、是等ノ點ニ付テハ、私ノ方ノ發生爐ヲ取付ケマスル臺數ニ付キマシテ、農林省ニ於テモ生産ガソレニ即應スルヤウニ、十分連絡モ執リ、交渉シテ參ツテ來テ居ル譯デアリマス、今後其ノ實績ニ於キマシテ、ソレヲ充足スルヤウニ勿論努力シナケレバナラヌト思ツテ居リマス、生産ニ付キマシテハ、是ハ農林省ノ方デモ其ノ發生爐ヲ何臺付ケルカト云フコトモ承知シテ居リマスカラ、無論努力致サレコトト信ジテ居ル次第デアリマス

○山田(清)委員 松野鐵道大臣ニ特ニ考ヘテ、此ノ間ノ質問應答ノ事情ヲ聽イテ貰ヒタイ、鐵道大臣ノ御出席以前ニ私ハ料金ノ問題ニ付テ、現狀ノ儘デハヒドイデハナイカ、今ノ料金ノ儘デハ、現ニ吾々衆議院議

員ガ乗用スベキ構内「タクシー」ガ範棒ナリ、範棒ト云フコトデモナイデセウガ、相當權利金ヲ拂ツテ入ツテ來テモ、其ノ權利金ヲ棄テテモ今日一臺モ入ツテ來ラレナイト云フコトハ、是ハ巷ニ於テ働イタ方ガ、先ヅドウニカ糊ヲ啜ツテ行クコトガ出來ルト云フコトデ入ツテ來ナイ、又「トラック」方面ニ於テモ、現在ノ料金デハドウニモナラヌデハナイカ、併シ一方ハ低物價政策デ九、一八ノ値段デグツト抑ヘラレテ居ル、燃料ハドウダト云フト、一往復スレバナクナルダケノ燃料シカナイ、是以上經營スルコトガ出來ナイデハナイカト云フコトヲ業者ハ非常ニ惧レテ居ル、之ニ對シテ質問ヲ致シマス、爲替管理ノ關係並ニ國內ノ生産關係等カラ見テ、是以上ハ強化シ得ルト云フ確言ハシ得ナイケレドモ、少クトモ是以上殖ヤスト云フコトノ確言モ出來ナイ、ソレデハ一方ニ於テ薪炭瓦斯發生爐ヲ九千臺、更ニ九千臺、合計一萬八千臺付ケテ、之ニ對スル補助金ト云フ金ハ出タガ、皆木炭ノ配給ニ付テハ、昨年度ノ實績ニ徴スレバ、極メテ遺憾デアツタガ、昭和十五年度ノ將來ニ對スル見透シハドウデアルト云フコトニ付テ、商工省ノ責任アル柳原部長ニ伺ヒマシタ所ガ、アノ御答辯デアアル、アノ御答辯ヲ煎ジ詰メテ見レバ、努力ハ致スガ、大丈夫ダト斯ウ云フ力強イ所ノ御答辯ヲ聽キ得ナイ、一方ニ於キマシテ、此ノ九千臺ノ木炭瓦斯發生爐ヲ、將來ノ確信ノナイ燃料ノ代用ニ對シテ、今死スカ生キルカト云フ業者ガ、三百圓ノ補助金ヲ貰ツテ七百圓以上ノ自腹ヲ切ツテ國家ノ爲ニ自動車ニ苦シイ金デ發生爐ヲ付ケテ、其ノ付ケタ投下資本ニ對シテ、之ニ使用スル代

用燃料ガ出來ナイト云フ、料金ハ上ラヌ、而モ國產ノ自動車ト云フモノハ自給自足ノ程度ニ現在ナツテ居ラス、輸入ハ殆ド全然止ツテ居ルト云フ狀態ニ於テ、此ノ業界ノ全體ヲドウスルカト云フコトハ是ハ天下ノ大問題ダト私ハ考ヘル、此ノ法令ノ改正ハソレハ結構デアリマス、組合統制ヲヤリ、之ニ依ツテ先程大臣ノ御答辯ニナツタヤウナ四ツノ點カラ見テ、吾々ノ業者ノ爲ニ、天下ノ爲ニ、國防、産業、交通、運輸ノ上カラ見テ大イニヤツテヤルト云フ親心ハ結構デゴザイマスガ、是ハ口頭禪ニ終ル、何トナラバ車ノ補給ハ外國カラ出來ナイ、國產ヲ拵ヘル、其ノ機能ハ外國ノソレニ對シテ十分デナイコトハ當然デアアル、而モ其ノ生産ガ資材ニ於テ確保スルコトガ出來ナイ、先程小平君ノ質問ニ對シテ政府委員ノ答辯ハサウデアツタ、車ガナイ、幸ニアツテモ其ノ車ガ範棒ニ高イ、先ヅ今日ノ車ハ平時ノ五倍ノ値段ヲ要シテ漸ク手ニ入ルノデス、公定價格ハ決ツテ居リマセウケレドモ、實際入ラヌ、「タイヤ」ノ問題ニ付テハ開會初頭私ガ質問シタ通り、東京ニ於テ最モ切詰メタ場合ニ五割、現在ニ於テ二割ヲ節減シテ居ルト政府委員ノ答辯デアリマスケレドモ、ソレデハ中々收マリマセヌ、部分品然リ、「ガソリン」然リ、是ガ代用燃料ニ於テ確信ガナイ、是デ組合ガ、組合中心ダト云ウテ行ツタ所ガ、結局何處ヘ落付クノデアアルカト云フコトヲ考ヘテ見マスルト、幸ニ力ノアル我が松野鐵道大臣ガ此ノ局ニ當ラレテ居ルノデスカラ、國家ノ爲ニ是ハ大イニ一大活眼ヲ開イテ大奮闘ヲシテ政府ノ方針ヲ確立ヲ再認識セシメテ戴カナケレバ、私ハ國防、産業、運輸、交通ノ各方面ノ日本

ノ重要ナ此ノ事業ガ、或ハ恐ル根本的ニ此ノ二三月ニ於テ運行「ストップ」ニ終ツテ、自動車ノ「圓タク」ノエンコノ死骸ハ累々トシテ此ノ帝都ノ真中ニ現ハレルノデハナイカト云フコトヲ私ハ考ヘル、更ニ是ハ「圓タク」ガ潰レルナラ宜シイガ、重要産業ノ最モ大事ナ貨物自動車ノ状態ハドウナル、帝都及ビ各方面ニ於テ其ノ死骸ガ現ハレルヤウナ實情ニナツタラ是ハドウ致シマス、實ニ私ハ之ヲ考ヘマスト國家ノ將來深憂ニ堪ヘスト思フ、此ノ點ニ於テ鐵道大臣ハ其ノ責任ノ重且ツ大ナルヲ考ヘテ一大奮起シテ本事業界ノ爲ニ、國家ノ爲ニ一ツ御奮闘アランコトヲ私ハ切望致シマシテ、私ノ質問ヲ終リマス

○松野國務大臣 御答致シマス、燃料局長ガ商工省ノ政府委員トシテ答辯サレタコトニ對シマシテ、燃料問題デドウモ御答辯ガ足りナイ、期待シテ居ルケレドモ業者ハソレ位デハドウシテモ安心ハ出來ナイ、斯ウ云フ趣意ノ御質問デアリマスガ、私ガ此處デソレヲ補足シテ置クコトガ宜イト思フ、燃料局長ハ現在ニ於ケル燃料ノ不足、斯ウ云フコトニ對シテハ非常ニ苦心ヲシテ居ラレル、唯併シ苦心ノミシテ居ツテモ是ガ實效ガ現ハレナケレバ國家ノ將來ヲ如何セン、斯ウ云フコトガ御質問ノ御趣意デアリマスガ、燃料局長ガ非常ニ御心配ニナツテ居ルコトヲハツキリ知ツテ居ルト同時ニ、ソレニ對スル對策モ亦十分現在考慮進行中デアリマス、唯燃料代用ノ方ノ木炭ニ對シマシテハ一定ノ計畫ヲ以テ監督官省間ニ十分折衝諒解モ出來テ居リマスケレドモ、此ノ製造ガ農林省ノ管轄デアリマスカラソレニ對シテ所謂結果マデ負ウタ答辯ハ政府委員ト

シテ御遠慮ニナツテ居ル、斯ウ私ハ察スル、事實ノ經過カラ申上ゲマシテ私ハ寧ロ此ノ際申上ゲマスガ、此ノ燃料ノ不足ニ伴フ代用品ノ木炭ノ製造ニ對シマシテハ、特殊ノ意味ニ於キマシテ斯ウ云フ發生爐ニ適スル木炭ノ製造ヲヤル、責任數量即チ確保シナケレバナラヌ數量ダケ十五年度ニ於テ必ズ造ル、サウシテ自動車運行ニ對スル燃料ノ不足ハ舊來ノ燃料ノ外ニ更ニ代用燃料ニ依ツテ遺憾ナキヲ期スル、斯ウ云フコトガ商工省、農林省ノ間ニ於キマシテモウ十分ニ諒解ノ下ニ具體的ニ案ハ進ンデ居リマス、ソレデ殊ニ運輸業ヲ監督スル鐵道大臣ト致シマシテハ、其ノ間ニ於キマシテ燃料ハ商工省ガヤルベキモノダ、代用品ヲ作ルノハ農林省ダ、俺ハ知ラナイト言ツテ無關心デハイカス、即チ業者ト共ニ此ノ責任ヲ鐵道トシテモ無關心デ居ラレマセヌカラ、其ノ間ノ事情ハ私ガ逐一承知シテ居リマスカラ、其ノ點ニ對シマシテハ遺憾ナキヲ期スルヤウニ關係各省ノ間ニ於キマシテ十分ノ連絡ノ下ニ、諸君ノ國家ノ爲ニ産業ノ爲ニ、御盡力下サルコトニ遺憾ナキヤウニ進ミマス、ソレカラ其ノ他ノ資材、是モ亦各省關係ハ御承知ノ通り極メテ複雑多岐デアリマシテ、鐵道ノ此ノ改正委員會ニモ關係各省ガ澤山出席シナケレバ議員諸君ノ質疑ニモ答ヘルコトモ出來ナイ、斯ウ云フ不便モアリマスケレドモ、ソレハ自然自動車ニ對シマシテ、本改正法ハ即チ統一ノ第一歩ニ進ンデ居リマスヤウナ譯デアリマスカラ、小平君ハ進ンデモツト自動車省トカ局トカ、斯ウ云フ熱心ナ御主張ガアリマシタケレドモ、現在ノ商工省ハ多年色々沿革因襲ガアルニ拘ラズ、此ノ問題ハ進ンデ商業

組合マデモ鐵道省ノ本改正案ニ依ツテ統一スルコトガ利便ダ、斯ウ云フ非常ナ理解ニ依ツテ進行ヲシテ居ルノデアリマスルカラ、自動車ノ資材ノ問題、或ハ「タイヤ」ノ問題其ノ他各種ノ關係ノ問題ニ對シマシテハ、行政機構ガ如何ニ今日ノヤウニバラ／＼ニナツテ居リマシテモ、此ノ機構改革ノ出來ルマデハ此ノ連絡ニ於キマシテハ一緒ノ如キ氣持ノ下ニ最善ノ努力ヲ盡シマスカラ、之ヲ眞ニアナタ方ノ遠慮ノナイ所謂指導鞭撻、政府ト共ニ協力致シマシテ、此ノ非常時ニ於ケル運輸交通ノ事業ヲシテ眞ニ現在ノヤウナ此ノ不便不足ヲ打開シマシテ、本當ニ此ノ非常時ニ處シテオ互ガ協力ノ出來ルヤウニ遺憾ナキヲ期シタイト思ヒマス

○鈴木(英)政府委員 只今ノ車體ノ資材ノ配給ノコトニ付キマシテハ、是ハ私ノ想像デゴザイマシテ御容赦ヲ願ヒマスガ、恐ラク各府縣ノ府縣工聯ト言ヒマスガ、府縣ノ組合ノ方カラ配給サレテ居ルト思ヒマス、其ノ點ニ付キマシテ尙ホソレデ十分調査致シマシテ、其ノ資材ノ配給ニ付キマシテ遺憾ノナイヤウニ考慮致ス考デ居リマス

○田中委員 山田順策君デ宜シイデスカ
○田中委員 山田君ニヤツテ貫ツテ宜シイデス
○山田(順)委員 一寸商工省ノ方ニ御伺シテ置キタイノデスガ、鐵道省ガ此ノ度ノ此ノ自動車事業ノ改正法律案ヲ出シマシテ統制ヲ圖ツテ行クト云フ點ニ付キマシテハ私共洵ニ結構ナコトト存ジテ居リマス、ソコデ先程小平君ヨリ質問サレテ居リマシタ車臺デナク車體ニ對スル關係、例ハ「トラック・ボデー」ヲ作ル上ニ於キマシテノ資材ヲドウ云フ風ニ統制ヲ取ツテ行クカ、ソレカラ今日ニ於キマシテハ折角此ノ資材ヲ少シデモ有意義ニ利用シテ行カウト云フ、斯ウ云フ戰時ニ於キマシテ、各縣ニ於テ「トラック・ボデー」ノ製造方法ガ違フ、靜岡縣ニ於テハ十二尺五寸、或ハ山梨縣ニ於テハ十三尺五寸、尺貫法デ申シマスルトサウ云フヤウナ長サニナルノデアリマス、サウ云フヤウナ不統制ナ現狀デゴザイマシテ、此ノ點ハ少クトモ「トラック」ソレ自體ヲ戰時ニ供用スルト云フ立場カラ、是ハ何トシテモ統制ヲシナケレバナラヌト考ヘテ居リマスガ、之ニ對シテハ一體ドウ云フ風ナ御考ヲ持ツテ居リマスガ、此ノ點ヲ商工省ノ方ニ御質問シタイト思ヒマス

○山田(順)委員 山田君ニヤツテ貫ツテ宜シイデス
○山田(順)委員 一寸商工省ノ方ニ御伺シテ置キタイノデスガ、鐵道省ガ此ノ度ノ此ノ自動車事業ノ改正法律案ヲ出シマシテ統制ヲ圖ツテ行クト云フ點ニ付キマシテハ私共洵ニ結構ナコトト存ジテ居リマス、ソコデ先程小平君ヨリ質問サレテ居リマシタ車臺デナク車體ニ對スル關係、例ハ「トラック・ボデー」ヲ作ル上ニ於キマシテノ資材ヲドウ云フ風ニ統制ヲ取ツテ行クカ、ソレカラ今日ニ於キマシテハ折角此ノ資材ヲ少シデモ有意義ニ利用シテ行カウト云フ、斯ウ云フ戰時ニ於キマシテ、各縣ニ於テ「トラック・ボデー」ノ製造方法ガ違フ、靜岡縣ニ於テハ十二尺五寸、或ハ山梨縣ニ於テハ十三尺五寸、尺貫法デ申シマスルトサウ云フヤウナ長サニナルノデアリマス、サウ云フヤウナ不統制ナ現狀デゴザイマシテ、此ノ點ハ少クトモ「トラック」ソレ自體ヲ戰時ニ供用スルト云フ立場カラ、是ハ何トシテモ統制ヲシナケレバナラヌト考ヘテ居リマスガ、之ニ對シテハ一體ドウ云フ風ナ御考ヲ持ツテ居リマスガ、此ノ點ヲ商工省ノ方ニ御質問シタイト思ヒマス

○鈴木(英)政府委員 只今ノ車體ノ資材ノ配給ノコトニ付キマシテハ、是ハ私ノ想像デゴザイマシテ御容赦ヲ願ヒマスガ、恐ラク各府縣ノ府縣工聯ト言ヒマスガ、府縣ノ組合ノ方カラ配給サレテ居ルト思ヒマス、其ノ點ニ付キマシテ尙ホソレデ十分調査致シマシテ、其ノ資材ノ配給ニ付キマシテ遺憾ノナイヤウニ考慮致ス考デ居リマス
○山田(順)委員 一寸商工省ノ方ニ御伺シテ置キタイノデスガ、鐵道省ガ此ノ度ノ此ノ自動車事業ノ改正法律案ヲ出シマシテ統制ヲ圖ツテ行クト云フ點ニ付キマシテハ私共洵ニ結構ナコトト存ジテ居リマス、ソコデ先程小平君ヨリ質問サレテ居リマシタ車臺デナク車體ニ對スル關係、例ハ「トラック・ボデー」ヲ作ル上ニ於キマシテノ資材ヲドウ云フ風ニ統制ヲ取ツテ行クカ、ソレカラ今日ニ於キマシテハ折角此ノ資材ヲ少シデモ有意義ニ利用シテ行カウト云フ、斯ウ云フ戰時ニ於キマシテ、各縣ニ於テ「トラック・ボデー」ノ製造方法ガ違フ、靜岡縣ニ於テハ十二尺五寸、或ハ山梨縣ニ於テハ十三尺五寸、尺貫法デ申シマスルトサウ云フヤウナ長サニナルノデアリマス、サウ云フヤウナ不統制ナ現狀デゴザイマシテ、此ノ點ハ少クトモ「トラック」ソレ自體ヲ戰時ニ供用スルト云フ立場カラ、是ハ何トシテモ統制ヲシナケレバナラヌト考ヘテ居リマスガ、之ニ對シテハ一體ドウ云フ風ナ御考ヲ持ツテ居リマスガ、此ノ點ヲ商工省ノ方ニ御質問シタイト思ヒマス

君ノ質問ニ對シテモ非常ナ茫漠タル答辯デ
ゴザイマシテ十分納得スルコトハ出來ナ
イ、補助ノ問題ニ付キマシテモ私ハ商工省
ガ當然爲スベキコトデヤナイカト思フ、ソ
レハドウダト云フト國策遂行ノ上カラ「ガ
ソリン」ノ規正ト云フコトハ已ムヲ得ザル
事情ノ下ニ規正ヲシナケレバナライ、所
謂資材ヲ國家ノ有用ナ方面ニ用ヒテ行クト
云フコトハ、戰時下ニ於テ當然ナコトダト
思フノデス、其ノ國策遂行ノ上カラ、ドウ
シテモ此ノ際、乗合自動車ニシテモ、或ハ貨
物自動車ニシテモ、澤山自動車ヲ持ツテ居
ル者ハ、其ノ五割ナリ七割ヲ強制的ニ國家
ガ命令シテ此ノ木炭瓦斯ノ發生機ヲ付ケル、
斯ウ云フコトニナツテ居ルノデゴザイマ
スカラ、其ノ付ケル補助率ニ對シテハ、ア
ノ現在ノ補助ト云フモノハ戰争ノ始ラナイ
前ノ補助デ、所謂獎勵的ノ補助デス、併シ
ナガラ今日ニ於キマシテハ、國家ガ大キナ
力ニ依ツテ無理矢理ニ是デ行カクチャナ
ラスト云フ國策ヲ遂行スル上ノ、一ツノ仕
事ノ上ニ於テ商工省ナリガ、燃料政策ノ上
カラ斯ウ云フ風ニシテ行クノデアルト云フ
ノデアラナラバ、先程山田君ノ言ハレタ通
リ、或ハ小平君ノ言フ通り、三百圓以内ノ
補助ヲシタ所デ、而モ其ノ補助金ト云フモ
ノハ書面ヲ出シテカラ數箇月ヲ要スル、又
縣ノ取扱ニ依ツテハ一年位掛ル、斯ウ云
フ事實ガアル、サウ云フ緩慢ナヤリ方デ
ハ、國策遂行ノ上カラ申シマシテモ面白
クナイ現象ヲ來スノデヤナイカト私ハ想像
シテ居ルノデス、是ハ國務大臣ガ居ラレマ
スレバ私共ハ大臣ニ折入ツテ御願シタイト
思フノデス、國家ガ權力ヲ以テ發生機ヲ取
付ケルト云フ命令ヲスルナラバ、之ニ對シ

テハ少クトモ國家ガ全體ヲ補助シテヤルト
云フコトハ當然デアアル、ソレヲ付ケルト云
フコトニ依ツテ業者ガ利益ヲスルナラバ、
ソレハ又補助ノ戴カクテモ宜イノデヤナ
イカト思フ、併シナガラ今日國家ノ命令ニ
依ツテ發生機ヲ付ケテ、サウシテ一體ドウ
ナルカト云フ問題ヲ考ヘテ見マスレバ、サ
ウ云フヤウニ發生機ヲ付ケテ、尙且ツ自動
車經營ノ上ニハアノ發生機ト云フモノハ、
先程申サレマシタ通り、漸ク半年位シカ保
タナイ、而モ始終其ノ發生機ガ故障ヲ起ス、
サウシテ修繕ヲ加ヘナケレバナライ、サ
ウ致シマス、假ニ「ガソリン」ヲ使ツテ運
行シテ居リマスレバ一臺日間ニ合フノガ、
其ノ路線ニ對シテ一臺ヲ用ヒナケレバナラ
ナイ、斯ウ云フヤウナ現實ノ問題ガ横ハツテ
居ルノデアリマス、サウ云フヤウナ關係デ、
業者ハソレヲ強要サレタ爲ニ利益ヲスルノ
デナクテ非常ナ損害ヲ受ケテ居ル、而モ今
日本炭ノ價格ハ公定價格ガ決ツテ居リマス
ケレドモ、公定價格デ手ニ入ラナイ、斯ウ
云フ實情デアリマス、公定價格デ手ニ入ツ
テモ、一「キロ」當リノ炭價ハ「ガソリン」ノ
數倍ノ高價ニ當ルト云フ實情デゴザイマス、
而モ尙ホ只今鐵道大臣ノ申サレルノニハ、農
林省ト十分此ノ點ヲ檢討シテ圓滑ナル配給
ヲスルト言ハレテ居リマスケレドモ、政府
ガ先程來各縣ニ對シテ、産業組合デ此ノ木炭
ヲ集メルト云フ通牒ヲシタ爲ニ、今日相剋
摩擦ヲシテ居ル、産業組合單位デ、單一ノ
組合ニ依ツテ木炭ヲ集メルト云フコトハ、
靜岡縣ニ於キマシテハ一圓五十八錢デ集メ
ルト云フコトニナツテ居リマスケレドモ、
是ハ到底集メルトハ出來ナイ、斯ウ云フ
ヤウナ一ツノ命令ヲ出シタ爲ニ、今尙ホ木

炭ト云フモノガ各需要者ノ手許ニ入ツテ來
ナイト云フ實情デゴザイマス、恐ラク今後
若シ此ノ狀態デ行クナラバ政府ノ考ヘテ居
ルヤウナ木炭ノ配給ガ、潤澤ニナツテ行ク
ト云フコトハ、私ハ決シテ行ハレナイト思
フノデアリマス、斯様ニ考ヘテ見マスルト、
此ノ木炭ノ配給一ツデスラ圓滑ニ行カナイ、
今日ニ於テ縣令ヲ作ツテ、而モ其ノ縣令ノ
運用ガ工合ガ宜クナイト云フノデ、一週間
經タズシテ其ノ縣令ヲ二本立ニスルト云
フ實情デ、殆ド朝令暮改デゴザイマス、
斯ウ云フヤウナ實情ニ相成ツテ居ルノデ
ゴザイマスカラ、將來私ハ此ノ事變ガ永引
クニ從ツテ、少クトモ國家ト致シマシテ
ハ「ガソリン」ノ規正ト云フモノハ相當ニ
規正サレルトコト思フノデス、先月ヨリ今
月三月ニ入りマシテ一割ノ規正ヲサレテ
居リマス、併シナガラ業者ハ之ヲ甘シジテ
受ケテ居ル、規正サレテ居リマスルケレド
モ、是ハ事變ノ爲ニ、大ナル目的ヲ遂行ス
ル上ニ於テ已ムヲ得ナイ、斯様ナ點ヲ十分
ニ商工省ノ當局者ガ檢討サレマシテ、現實
ノ問題ヲ捉ヘ來ツテ十分ニ檢討シテ、其處
ニ本當ニ實情ニ即シタ一ツノ政治ノ運用ノ
仕方ヲシテ行クト云フコトデナケレバ、事
變遂行ノ上ニドウカト云フ風ニ私共ニハ考
ヘラレ、此ノ點ハ山田君、小平君ヨリ縷々
述べラレテ居リマスケレドモ、私共ハ決シ
テ業者ノ利便ヲ圖ラウトハ考ヘナイ、業者
モ此ノ際犧牲ヲ拂ツテ、此ノ目的ノ爲ニ大
ニ努力ヲシナケレバナライケレドモ、國
家モ之ニ對シテ本當ニ業者ノ實情ヲ調査致
シマシテ、此ノ線ニ沿フヤウニ助成ヲシテ
行クコトガ、是ハ商工省トシテモ相當考ヘナ
クテハナラスコトデヤナイカト思フノデス、

此ノ點ニ對シテ私共ハ燃料局ノ當局者ノ答
辯ト云フモノガドウモハツキシシテ居ナイ
ノデゴザイマスガ、此ノ點ハ餘程今後ニ於
テ御考ニナツテ戴キタイ、決シテ業者ガドウ
斯ウト云フノデナク、國策ヲ遂行スル上ニ
於キマシテ、國トシテ考ヘルコトハ考ヘテ
戴キタイ、斯様ニ思フノデスガ、一ツ商工
省ノ燃料局ノ當事者ヘドウ考ヘルノデスカ、
伺ツテ置キタイ
○柳原政府委員 只今燃料ノ規正ニ依ツテ
生ズル諸點ニ付テ御話ヲ伺ヒマシタガ、私
ノ方ニ於キマシテモ規正ニ依ツテノ色々ノ
影響ニ付テハ善處ニ出來ルダケノ對策ハ講
ジツツアル積リデゴザイマス、併シマダ何
分消費規正ト云フ點ヲ申シマスルト、其ノ
影響スル所ハ各方面ニ種々アルト思ツテ居
リマス、今ノ發生爐ノ助成金ニ付キマシテハ、
先程小平サンニ御答辯申上ガマシタガ、尙
ホ各種ノ事情ニ付キマシテ吾々モ斷ズ研
究シテ居リマスルガ、只今ノ御説ハ篤ト承
リマシテ、私達モ十分善處致シタイと思ツ
テ居リマス
○山田(順)委員 ソレデ「トラック」ニ關スル
發生機ハ可ナリ各方面デ應用サレマシテ、
其ノ性能モ大體「テスト」サレテ居ルノデス
ガ、今後「ガソリン」ノ規正ガ一段ト進ムニ
從ツテ、乗用車ニモ勿論發生機ヲ普通のニ
付ケテ行クト云フ政府ノ御心持デヤナイカ
ト思ヒマスガ、ソコデ商工省ハ乗用車ヘ付
ケル所ノ發生機ニ付テ、一體ドウ云フ風ナ
御考ヲ持ツテオイデニナルカ、今ノ「トラッ
ク」ヘ付ケル發生機デハ重量ノ點ニ於テ、
實ハ私共如何カト存ズルノデゴザイマス、
モツト輕イ發生機ヲ乗用車ニ付ケルト云フ
コトニ依ツテ、乗用車ノ機械器具等ノ損傷

モ非常ニ減少サレルノデハナイカト思ヒマスガ、此ノ點ニ付テ何カ御研究ガアリマシタラ御伺シタイト存ジマス

○柳原政府委員 乗用車ニ對スル薪炭瓦斯發生爐ニ付キマシテハ、先般來研究致シマシテ、十四年度ニ於テ八形式ノ發生爐ヲ完成致シマシテ、其ノモノニ對シテハ獎勵金ヲ出スコトニナツテ居リマス、今デモ乗用車ニハ付ケテ居リマスガ、御説ノ通り輕イ發生爐ヲ考案致シマシテ、只今八形式ダケハ認メテ居リマス、左様ナ狀況デゴザイマス

○山田(順)委員 最近色々研究サレテ居ル「カーバイド」ノ問題デゴザイマスガ、「カーバイド」ヲ用ヒマスレバ、非常ニ簡單ニ乗用車ヘ裝置ガ出來、性能モ可ナリ「ガソリン」ニ劣ラナイ性能ヲ持ツヤウニナルト考ヘテ居リマスガ、此ノ點ニ付テ商工省デハ御研究ニナツテ居リマスガ、御伺ヒシタイ

○柳原政府委員 「カーバイド」ノ發生爐ニ付テハ研究致シテ居リマス、且又相當ノ成果ヲ擧ゲテ居ルモノモアリマスガ、何分只今「カーバイド」ノ生産ガ潤澤デナイ關係上、寧ロ工業方面ニ於テモ圓滑ヲ缺イテ居ル關係デ、自動車ニマデ付ケテ獎勵シテ參リマス狀況デナイ關係上、ソレ程今ハ付ケテ居リマセス、併シ「カーバイド」ノ發生爐ニ付キマシテハ使用ニ差支ナイ程度ニナツテ居リマス

○山田(順)委員 モウ一ツ伺ツテ置キタイ、蓄電池ヲ小型自動車ナドヘ裝置シテ、代用燃料トシテ之ヲ使フト云フヤウナ研究ハサレテ居リマスガ、此ノ點ヲ一寸伺ヒマス

○柳原政府委員 二次電池ノ自動車ニ付キマシテモ研究ハ完了シテ居リマス、唯資材即チ鉛ノ關係カラ現在ノ所デハソチラノ方

ヘ廻シ兼ネル狀況デアリマスシ、價格モ高イノデ餘リ市場ニハ出テ居リマセス

○山田(順)委員 商工省ノ問題ハ是ダケニシテ置キマス

○名川委員長 ソレデハ本日ハ此ノ程度デ散會致シマス、次回ハ十一日午前十時カラ開キマス

午後零時二十分散會

昭和十五年三月十日印刷

昭和十五年三月十日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局